

「女性のエンパワーメント原則(WEPs)」への署名について ～ダイバーシティ推進をさらに加速～

株式会社パン・パシフィック・インターナショナルホールディングス(本社:東京都、代表取締役社長:森屋秀樹)は、国連グローバル・コンパクト及び UN Women(国連女性機関)が共同で策定した「女性のエンパワーメント原則(Women's Empowerment Principles、以下WEPs)」の趣旨に賛同し、2026年6月に同原則に基づき行動するためのCEOステートメントに署名しました。本署名は、ジェンダー平等及び女性のエンパワーメントを当社グループの重要な経営課題の一つとして位置付け、その取り組みをグローバル基準で一層推進するものです。

In support of

WOMEN'S EMPOWERMENT PRINCIPLES

Established by UN Women and the
UN Global Compact Office

WEPsは、企業が職場・市場・地域社会においてジェンダー平等と女性のエンパワーメントを推進するための7つの原則※で構成されており、国際的な行動指針として企業の自主的な取り組みを促進する枠組みです。

※7つの原則:「企業トップによるリーダーシップ」「職場におけるジェンダー平等」「従業員の健康、ウェルビーイング、安全」「女性のキャリアアップを可能にする教育と研修」「サプライチェーン・マネジメントとマーケティング」「社会貢献活動と啓発」「成果のモニタリングと報告」

WEPs 公式ウェブサイト: <https://japan.unwomen.org/ja/weps>

当社プロフィールページ: <https://www.weps.org/company/pan-pacific-international-holdings-corporation-ppih>

当社グループは、企業理念の中で多様性の尊重を掲げており、性別や国籍、年齢などに関わらず、すべての従業員が多様性を認め合い、安心感とやりがいをもって最大限活躍できる環境づくりを推進しています。

特に女性活躍の推進については、店舗顧客の半分以上が女性である当社において、女性視点を経営や店舗運営に取り入れることは、顧客満足度向上及び競争力強化の観点から重要な要素と位置付けています。このため、「多様性の容認と働きがいのある職場づくり」をマテリアリティとして掲げ、ダイバーシティ・マネジメント委員会の主導のもと、以下の取り組みを進めてきました。

- 女性店長輩出に向けた研修プログラム「RISE!100」の実施
- キャリア形成支援や能力開発研修の拡充
- ライフイベントと両立できる働き方制度の構築(小学校卒業までの短時間勤務制度、地域限定社員制度等)
- 女性の健康・ライフプラン設計への支援(低用量ピル服用・卵子凍結に関わる費用補助制度等)

これらの取り組みにより、女性管理職比率の向上やキャリア形成支援の強化を進めるとともに、女性店長数の拡大や離職率の改善など、具体的な成果にもつながっています。

また、長期経営計画「Double Impact 2035」における人財戦略として、自律的な「手挙げ」の促進を掲げており、挑戦する人財の成長機会を支援する制度を構築しています。女性活躍の面においても新領域への挑戦を牽引するリーダー人財の輩出を目指しています。

この度の WEPs への署名により、女性活躍推進の取り組みを一層加速させるとともに、多様な人財が互いに尊重し合い、その能力を最大限発揮できる組織づくりを推進するとともに、持続的な企業価値の向上に取り組んでまいります。

当社グループのサステナビリティに関する取り組みは、コーポレートサイトをご覧ください。

<https://ppih.co.jp/sustainability/>